



VIDES Jrによるクリスマス会

2017年12月17日

2017年4月、赤羽星美学園の中学生・高校生を中心とした「VIDES Jr」が発足され、本格的に活動を始めました。地域のお祭りのボランティアや学園の草むしり、その他、自分たちにできる小さな奉仕を探して活動しています。その一つの活動として、12月17日にクリスマス会を行いました。VIDES Jrのメンバーは、自分たちが主催側になり、計画を立て、準備を進めるのが初めてだったため、戸惑うことも多かったと思います。



クリスマス会の中で、司会、受付、ビンゴの進行などをVIDES Jrのメンバーで行いました。それぞれが自分の役割をしっかりと務めることで、一人一人が成長することが出来たと思います。



まず、クリスマス会に参加していただくVIDES会員の方々に送るための招待状を作り、プログラムを考え、クリスマス会を行う会場の飾り付けを行いました。また、クリスマス会で出されるお菓子も中川摩夜さんにご指導していただきながら作りました。皆さんに、喜んで食べていただきました!!

クリスマス会では、赤羽星美学園の中高生の聖歌隊の皆様美しい歌声、武内良太郎さんのバイオリンの演奏もありました。また、VIDES Jrのメンバーは事前に練習を重ねていたハンドベルの演奏をしました。自分たちの得なこと、できることを多くの人に共有することは大切だということを実感しました。



今回、初めてVIDES Jr主催のクリスマス会が開催されました。VIDES Jrのメンバーだけでなく、オブザーバー会の先輩方や、VIDES会員の方々のおかげで無事終えることができたのだと思います。私は主に受付の仕事やお菓子作りを担当しました。受付はお金を預かり、パンフレットを配布するなど、重要な仕事でしたが、他のメンバーと協力して焦らずに自分の役割を果たすことができました。お菓子作りは、自分の得意なことを活かすことができたのでよかったです。それぞれが自分たちに出来ることを見つけて動いている様子を見て、自分の得意なことを分かち合うことの大切さを改めて感じました。今回、クリスマス会に参加して、普段はできないことを経験することができました。また、色々な方々と交流することで新しい出会い、気づきがありとても貴重な体験になりました。
(本間薫音)

私は今回のVIDES クリスマス会で、主に司会を担当しました。今まで司会の仕事を体験したことが無かったのですが、VIDESジュニアのメンバーと活動することがとても楽しかったので、たとえ初めての仕事でも楽しく活動できると思い、引き受けることにしました。その後、前日までに大まかな流れを確認しましたが、もっとみんなを楽しませたいと思い、急遽もう一人の司会の細井さんと一緒にクリスマスクイズを考えてイベントの1つとして入れました。当日、お客さんがどれくらい来てくださるのか分からなかったのですが、招待状を作ってくれたメンバーのおかげで会場はいっぱいになりました。本番は少し緊張しましたが司会の二人でサンタクロースの衣装をした事もあり、会場の皆さんがとても楽しんでくださったので、徐々に緊張がほぐれ私も一緒に楽しむことができました。このような素晴らしい会を開くことができたのは、会場の飾り付けやお菓子作り、ビデオ作成など、メンバーそれぞれの才能を活かしつつ皆が協力することができたからです。また、VIDES 会員の方々の助けがあったからだと思います。クリスマス会での経験を通して、自分の能力を過小評価する事なくまずはチャレンジする事が大切だと感じました。また、協力し合える仲間がいるということは、とても幸せな事だと思います。自分にできることを考え行動する事が自然と他の人の為になるのだとおもいます。
(大月彩乃)

